

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成19年2月15日(2007.2.15)

【公表番号】特表2002-534552(P2002-534552A)

【公表日】平成14年10月15日(2002.10.15)

【出願番号】特願2000-592358(P2000-592358)

【国際特許分類】

C 0 9 B 5/62 (2006.01)

C 0 7 D 471/06 (2006.01)

C 0 7 D 487/06 (2006.01)

C 0 9 B 57/08 (2006.01)

C 0 9 D 7/12 (2006.01)

C 0 9 D 11/00 (2006.01)

C 0 9 D 201/00 (2006.01)

C 0 9 K 11/06 (2006.01)

G 0 3 G 9/09 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 B 5/62

C 0 7 D 471/06

C 0 7 D 487/06

C 0 9 B 57/08

C 0 9 D 7/12

C 0 9 D 11/00

C 0 9 D 201/00

C 0 9 K 11/06

G 0 3 G 9/08 3 6 1

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月18日(2006.12.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

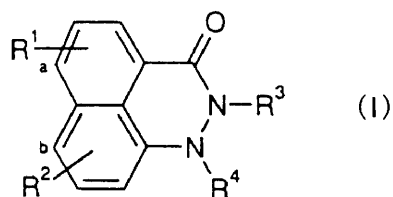
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

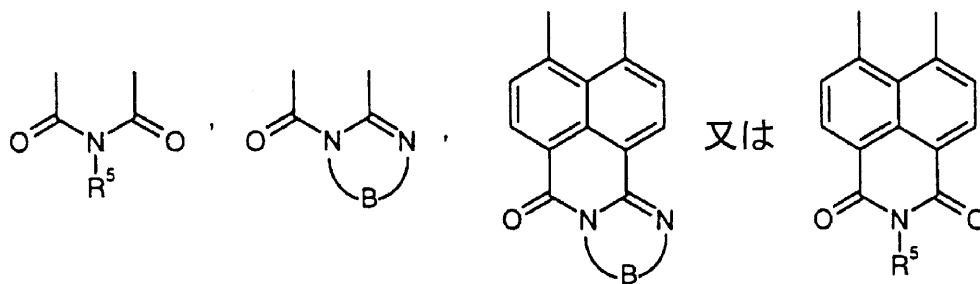
【請求項1】 一般式(I)：

【化1】



〔式中、 R^1 及び R^2 は、それぞれ他と独立して、(a)水素又はニトロであり、少なくともその一方の基は、ニトロであるか、あるいは R^1 及び R^2 は、一緒になって(b)下記式：

【化2】



(式中、Bは、下記式：

【化3】

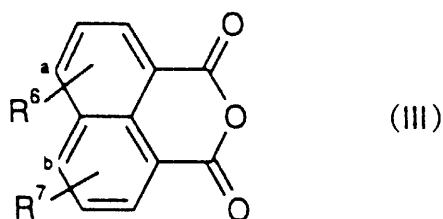


であり、そして R^5 は、 $C_1 - C_{18}$ アルキル又は R^3 若しくは R^4 である(この場合、 R^1 及び R^2 は、式(I)の化合物にa及びb位で結合している)で示される基の1つであり

、 R^3 及び R^4 は、それぞれ他と独立して、非分岐 $C_1 - C_{10}$ アルキルである)で示されるヒドラザムイミド。

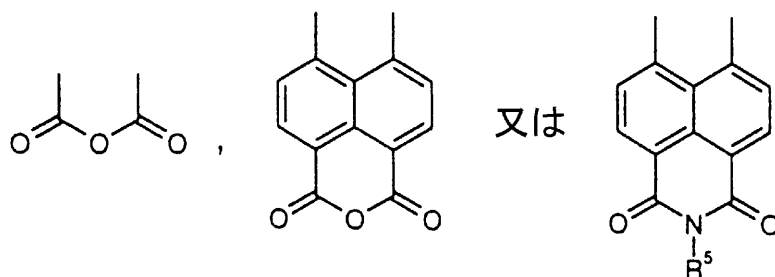
【請求項2】 式(III)：

【化4】



〔式中、 R^6 及び R^7 は、それぞれ他と独立して、(a)水素又はニトロであり、少なくともその一方の基は、ニトロであるか、あるいは R^6 及び R^7 は、一緒になって(b)下記式：

【化5】



(この場合、 R^6 及び R^7 は、式(III)の化合物にa及びb位で結合している)である)

で示される無水物を、ジ置換ヒドラジンの R^3NHNHR^4 と反応させることによる、請求項 1 記載のヒドラザムイミド (I) の製造方法。

【請求項 3】 第 1 級アミン R^5NH_2 又はジアミン $H_2N - B - NH_2$ (ここで、B は、下記式：

【化 6】



であり、そして R^5 は、 $C_1 - C_{18}$ アルキル又は R^3 若しくは R^4 である) の存在下で反応を行うことを含む、請求項 2 記載のヒドラザムイミド (I) の製造方法。

【請求項 4】 練込み着色ポリマー用の着色料としての；バット染料としての；媒染染料としての；塗料、塗料系、特に自動車用ラッカー、被覆組成物、紙用絵の具、印刷インク、インク、特にインクジェットプリンターで使用するため、塗装及び書き込み目的のため、及び電子写真術における、例えば、乾式複写機系 (ゼロックスプロセス) 及びレーザープリンター用のものの製造のための；保安マーキング目的のための；特別な色調を達成すべき場合の、顔料及び染料のような着色料の添加剤としての；蛍光により物体を機械認識するための物体のマーキングのための；光の周波数を変換するための；多数の表示、掲示及びマーキング目的の受動表示素子の製造のための；超伝導性有機物質の出発物質としての；固体状態における蛍光によるマーキングのための；装飾及び芸術的目的のための；トレーサー目的のための；高感度検出プロセスにおける蛍光染料としての；可視光集光システムにおける、蛍光太陽熱収集器における、蛍光活性化ディスプレイにおける、プラスチックの製造のための光誘導性重合に使用される冷光源における、材料を試験するための、光伝導体における、写真プロセスにおける、ディスプレイ、照明又はイメージコンバーターシステムにおける、そのままの又は他の半導体と組合せた染料を含む集積半導体回路の一部としての、化学ルミネセンスシステムにおける、ルミネセンス免疫測定法又は他のルミネセンス検出プロセスにおける、シグナル塗料としての、色素レーザーにおける、光学記録媒体としての、スペクトルのホールバーニングのための、ゼオライトケージにおける、タンパク質 - 着色料の組合せにおける、抗体 - 着色料の組合せにおける、DNA 又は RNA を着色するための、蛍光量子計数管における、染料又は蛍光染料としての；レオロジー改善剤としての；並びに単一分子分光光学において使用するための、請求項 1 記載のヒドラザムイミド (I) の使用。